



# とがくし こうげん サンクロンのふるさと in 戸隠高原



皆さまいつも『サンクロン』をご愛用頂きまして、本当にありがとうございます。  
この度サンクロンの原料のクマザサを採集しに、戸隠高原に行ったときのことをご紹介  
させて頂きたいと思ひます。

私たちサンクロンは、国にお金を払い許可証を頂いて、国有林である戸隠(とがくし)高原へ入ります。6月中旬、北信濃の標高1,200m。日差しは強いが、木陰に入れば涼しく、空気がとても澄んでいました。



国有林のゲート

この時期、成長が進む新芽の竹の子を傷めないよう気を遣い、雪で押しつぶされた葉を起しながらの作業になります。



雪で押しつぶされた笹

その時期の良質の笹を選別しますので、全て手作業です。15kgの麻袋をいっぱいにするには、ベテランの職人さんでも1時間以上はかかります。大変な作業ですが、サンクロンの品質を保つため、皆様の笑顔のためにと、いつも頑張っております。



サンクロンの原料は、秋期(9月初旬~12月中旬)と春期(5月初旬~7月中旬)に毎日採取しています。秋だけでなく、春のクマザサまでも原料に使うのは、サンクロンの大きな特徴です。通常、秋は新笹なので多少日当たりが良い場所でも生き生きしているのですが、春は日差しが強いため枯れ易く、職人の経験で良質の笹がある場所を探し、木陰での採取が中心になります。サンクロンの根幹である「濃い葉緑素と高い比重」両方を保つためには、春と秋の笹の成分が重要なのです。サンクロンほど濃くて比重が高いものは、他にはまずありません。



未熟な笹のため、サンクロンが管理して休ませている場所

サンクロンの原料は、肥料も農薬も使用しない環境から生まれるので、積雪量、日照時間や採取場所などがクマザサの生育を大きく左右します。ですので、私たちは採取していない時期でも、どの場所にどのくらい成長した笹があるかを常に見て回っています。また、昨年撿ったばかりの場所や、成長過程の笹がある場所は、しっかりと笹が育つまで国にお金を払い休ませています。

撿った笹葉はその日の夕方までに工場へ運び、直ちに最低限の処理を開始します。普通なら笹の成分はなかなか出ないのですが、サンクロンは原形質液として抽出し、防腐剤なしの100%として皆様にお届けさせて頂いております。



サンクロンのご質問は、ツルガ薬局へどうぞ!  
電話:0770-22-0206(本店) 0770-25-0708(市野々店)